
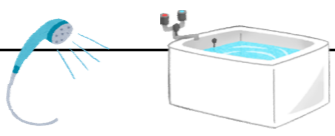







下肢静脈瘤を受けられる患者さんへ

日付	(術前)	(術後)	
目標	<ul style="list-style-type: none"> 心身共に安定した状態で手術を受けられる  		<ul style="list-style-type: none"> 術後疼痛の軽減が出来る 手術前の活動性を目指す事が出来る
食事	<ul style="list-style-type: none"> 手術前は特に制限はありません 	<ul style="list-style-type: none"> 手術が終わり次第、昼食から食べられます 2番目の手術の方は昼過ぎに病棟に帰ってくる場合があります、昼は軽食または夕食から食べるようになります 	<ul style="list-style-type: none"> 血圧や熱に異常がなく、創の状態が良い場合、病院内を自由に歩いても構いません
安静度	<ul style="list-style-type: none"> 病院内を自由に歩いて構いません (入院後すぐに、医師、看護師から説明や検査がありますので、出来るだけお部屋でお待ち下さい) 		
トイレ	<ul style="list-style-type: none"> 制限はありません  		
清潔			<ul style="list-style-type: none"> 創の状態に問題が無ければ、術後1日目よりシャワーに入れます
治療 処置	<ul style="list-style-type: none"> 手術に行く前にコー検査を行います  手術の同意書にサインを頂きます 紙の下着を履き、病衣に着替えて、手術室に行きます (入院後にお渡しします) 	<ul style="list-style-type: none">  	<ul style="list-style-type: none"> 8時以降に医師の診察あります。それまでは、白いストッキングを履いて下さい 診察後、持参した肌色または黒色のストッキングを履いて下さい 退院後1ヶ月間は、履いて下さい  きちんと履いているか、看護師が確認をします 毎日使用するので、替えを購入して頂いた方が良いでしょう お風呂の時間以外は基本的に履いて下さい
内服		<ul style="list-style-type: none"> 持参した薬(レボフロキサシン)を引き続き内服しましょう それ以外の持参した薬は医師に確認をしてから内服しましょう 	
点滴		<ul style="list-style-type: none">  	<ul style="list-style-type: none"> 手術中から点滴をします 点滴は手術室で抜いてくるので、病棟に帰ってきた時にはありません
説明 指導	<ul style="list-style-type: none"> 手術に関する同意書を病棟に預けていただきます 診察券を預らせて頂きます (術後返却致します) 看護師から入院中の生活と治療前後の経過についてお話しします 治療に行く前は身につけている貴金属を外しておいて下さい 貴重品は鍵をかけて保管するか、ご家族の方にお預け下さい  	<ul style="list-style-type: none"> 術後から、下肢はよく動かすようにしましょう 	<ul style="list-style-type: none"> 